

# 支笏湖ビジターセンター便り

2017年(平成29年)12月号 Vol. 96

## 湖岸で氷柱(ツララ)

湖岸のできるツララの数々。とてもきれいです。風で波しぶきが湖岸や物に吹き付けられた時にできるものです。大きく見事なものは「しぶき氷」と言われることがあります。しかし今年はいつもの場所に来ないかもしれません。昨年同期よりも湖の水位が40cmほど低く、風と共に湖岸に吹き付けられる湖水が少ないのです。今期は小さくて可愛いツララ見物となりそうです。



## 千歳川の鳥たち

12/14 にビジターセンタースタッフが発見した生き物：キンクロハジロ、マガモ、カイツブリ、スズガモ



8月の千歳川

## 氷漬けのアレ!

12月11日に降った雨で積もった雪が融け、氷になって広場を覆ってしまいました。その後に積もった雪がその氷を隠しているのでツルツルに見えないですが、かなり滑るので慎重に歩いてください。足元を見ながら歩いていると面白いものが発見できますよ。

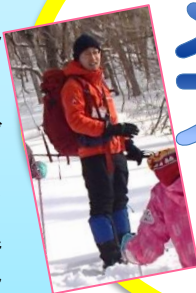


千歳川の水の色は、某飲料メーカーのお茶のCMの舞台に選ばれる程のエメラルドグリーン色でしたが、冬になるとその色は消えてしまいます。さみしい印象を受けるかもしれませんが、冬は水鳥たちに出会える場所が変わります。魚をくわえていたり水草の取り合いっこをしていたり、うとうとと居眠りしていたり。いろいろな行動が発見できます。

ビジターセンター周辺で、

# 発見!!

左はスタッフの「ゆうちゃん」。こんな格好でお散歩にてたら寒さに負けないでしょう。



それは氷漬けのエゾシカのフンです。まるで「黒豆のにこごり」!!

その他にも赤い木の実やマツボックリ落ち葉など氷に閉じ込められている色々なものが発見できます。

## 氷濤(ひょうとう)まつりの裏舞台

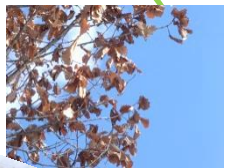


40回目の大きな節目を迎える「2018千歳・支笏湖氷濤まつり」。来年1月26日からの開催に向けて、準備作業がどんどん進んでいます。今はパイプを組み氷像の骨組みづくりの真っ最中です。この骨組みに湖水を霧状にしてシャワーのようかければ美しい氷像が完成します。

まつり会場のすぐそばの水辺では今、湖水の汲み上げ準備が進められています。そこには見事な氷の塊が誕生していますよ。天然の「しぶき氷」にも見えるし、一足早くまつりの氷像が見られたような気分にもなれます。山線鉄橋そばで発見できます。



## カシワの木



カシワの木を知っていますか? ビジターセンターのすぐそばにはありませんが休暇村広場の隅にいたように立っています。落葉樹なのに、葉っぱを落とさないカシワの木。風雪から冬芽を守るため春に芽吹くまで落葉しないのだそうです。カシワの葉は「かしわ餅」を包む際に使われることがありますが、新芽が育つまで古い葉を落とさないことから「家系が途切れない“子孫繁栄”」を象徴していると言われています。

## 湖見学の際、

## ご協力お願いします



支笏湖園地湖岸の木柵(手すり)の改修工事が始まりました。1月26日までの予定で行われます。湖岸に近づく場所が少なくなって残念かと思いますが、安全確保の為にご協力を宜しくお願い致します。(業者さん設置の黄色いクマのさんの“通せんぼ”はけっこう可愛いですよ)

## 支笏湖温泉の気象

支笏湖畔の気温・降水量・日照時間  
～気象庁アメダスによる  
平年値と今年の観測～

気温(°C)

	平年値	今年
11月上旬	5.9	7.4
中旬	2.9	1.5
下旬	1	-1
12月上旬	-0.8	-4.1

日照時間(h)

	平年値	今年
11月上旬	34.3	35.6
中旬	28.2	36.7
下旬	27.8	24.4
12月上旬	23.8	41.7

降水量(mm)

	平年値	今年
11月上旬	41.4	23
中旬	43.8	72.5
下旬	49.9	17
12月上旬	31.9	13

11月中旬から続く気温の低い状況は12月に入ってさらに厳しさを増し、中旬の平均気温氷点下4.1度は1月上旬並みで、12月上旬としては観測開始から2番目に低くなりました。

支笏湖ビジターセンターの観測による11月の累積降雪量は19cm。12月は5日に29cmの積雪がありましたが、11日の雨で9cmまで減りました。積雪が30日以上続く長期積雪(根雪)の初日は昨年が12月6日、一昨年は12月22日でした。

## アクティブレンジャー日記



投稿写真を検討中♪

12/11～12/31の期間中、環境省 Instagram で「私のイチオシ国立公園キャンペーン」を実施しています！参加方法は、初めに、国立公園 Instagram アカウントをフォローします。次に、「#〇〇国立公園」「#UnknownJapan」「#visitnationalparksofjapan」をつけます。そして、コメントに撮影地の件名を入れ、最後に、過去のものも含め、訪れたことのあるイチオシの国立公園の写真をアップしたら完了です♪投稿された写真の一部は国立公園 Instagram および JNTO の公式 Instagram アカウントで紹介(投稿をシェア)されますので、是非、皆さんが撮影した自慢の支笏湖の写真を世界に発信してみたいはかがでしょうか(^\_^)

環境省 支笏湖自然保護官事務所  
アクティブ・レンジャー(自然保護官補佐)  
當山 真貴子

## ビジターにおいでよ!

ここではビジターセンター館内の展示や出来事などを紹介していきます。

最初に紹介するのは3体のヒグマの剥製。

ビジターセンターに入っすぐ、最初に来館者を迎えてくれます。

左の大きなクマは「ごんた」、2頭の小グマには「どんぐり」「こぶし」という愛称が付いています。推定年齢はごんたが8歳、どんぐりとこぶしは1～2歳の子供です。

「親子グマなのかな?」と言う方もいますが、そうではありません。そもそも狩猟日がそれぞれ異なるのですが、「ごんた」はオスです。野生のヒグマは母子家庭で、出産も育児も父グマは立ち会いません。

「子連れのヒグマは危険」というのは、肝っ玉母ちゃん我が子を守ろうと必死だからなのです。

支笏湖周辺でもときおり出没し、畏怖すべき存在のヒグマではありますが、ここでは肩を並べて楽しく記念写真を撮ってくださいね。



多目的室展示は  
12月24日までです



多目的室にて、第9回野生動物写真コンテスト入賞作品展を開催中です。日本の豊かな自然環境で暮らす生き物たちの生き生きとした姿が見られます。38点の作品を見ていると自然を大事にしたい!という気持ちが自然に湧き上がってくるのでは。

支笏湖ビジターセンター運営協議会発行  
〒066・0281 北海道千歳市支笏湖温泉番外地  
Tel 0123・25・2404  
HPアドレス <http://shikotsukovc.sakura.ne.jp>

【開館時間】 ※入館無料

4月から11月 午前9時から午後5時30分まで  
12月から3月 午前9時30分から午後4時30分まで  
(火曜日休館・祝日の場合は翌日)  
年末年始休館日 12月29日から1月3日まで

ビジターセンター 参加申し込みは  
自然ふれあい行事 一ヶ月前から!

スノーシューウォーク

1月13日(土)・21日(日)

時間10:00～12:00 定員各回10名 参加費無料

スノーシューを履いて森を歩けば動物たちの気配に気づきます。スノーシュー初心者大歓迎!冬の森を楽しく歩いてみましょう!

